

令和7年度日本学生支援機構第一種奨学金大学院博士前期課程（修士課程） 返還免除内定制度について

令和7年4月に東京外国語大学大学院博士前期課程（修士課程）へ進学予定で、大学院第一種奨学金の貸与を受ける予定の方を対象に「特に優れた業績による返還免除」* 進学時内定制度が設けられております。

この制度への大学推薦を希望する場合は、下記のとおり申請してください。提出書類に基づき学内選考委員会で学内候補者を決定し、日本学生支援機構へ推薦します。

内定候補者として推薦された者は、日本学生支援機構で審査のうえ返還免除予定者として内定され、貸与期間終了年度に免除候補者として大学から推薦されます。

* 大学院において第一種奨学金の貸与を受け、在学中に特に優れた業績をあげた場合、返還の全部または一部が免除される制度です。大学からの推薦により日本学生支援機構が認定します。

記

1. **対象者**：以下の①～④の要件をすべて満たす方が対象です。

- ① 令和7年4月に東京外国語大学大学院博士前期課程（修士課程）に入学を希望する者で、第一種奨学金貸与を予定している者。
- ② 大学学部等において、修学支援新制度を利用(※1)している者。または、申請時点で住民税非課税世帯(※2)である者。
 - ※1 旧制度給付奨学金も含まれます。ただし、申請時点で家計基準により「停止中」の方は対象外です。
 - ※2 本人及び生計維持者の住民税所得割額が非課税であることを確認します。生計維持者は原則父母2名です。
- ③ 特定分野（「科学技術イノベーション創出に寄与する分野」又は「大学の強みや地域の強み等を生かした分野」）への進学を希望する者。
- ④ 将来、上記「特定分野」における研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要と認められる者。

2. **申請期間**

令和7年2月12日（水）～2月19日（水） 必着

申請書類（下記4.）を提出した方に、識別番号（ユーザーID、パスワード）を交付します。
スカラネット入力下書き用紙の内容を、**2月26日（水）までにスカラネットへ入力**してください。

3. **申請受付** 以下の①、②いずれかの方法で提出のこと

① 学生課窓口へ直接提出

窓口時間：平日 9：00～12：40、13：40～16：30

② レターパックライト、特定記録郵便など配達記録がわかる方法で郵送
投函後、gakusei-kakari@tufs.ac.jp へ追跡番号をお知らせください。

宛先：〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1

東京外国語大学 学生課奨学厚生係 宛

※大学院第一種採用時返還免除内定候補者申請書類 在中 と朱書きのこと

4. 申請書類

- (1) 修士課程進学に伴う採用時返還免除内定候補者に係る申請書
- (2) スカラネット入力下書き用紙記入後の写し
- (3) 学部の成績証明書（原本）
- (4) 【修学支援制度を利用している学生】スカラネットパーソナルの「詳細情報（給付奨学金）」画面を印刷したもの、または、奨学生証書の写し（本学学生は提出不要）
【修学支援制度を利用していない学生】本人および生計維持者（父母両方）の非課税証明書の写し

5. 選考結果通知について

申請者全員あてに、学生課より4月（予定）頃に、電子メールにより学内選考結果を通知します。

大学から推薦を行った者については、機構の審査を経て、7月上旬以降に機構から大学に認定結果が通知されますので、その後推薦者へ通知します。

6. 内定取消について

内定者が、貸与期間中に奨学金の交付に係る「停止」または「廃止」の処置を受けた場合は、内定者の身分を取り消します。

また、貸与期間終了年度の免除候補者として推薦を行うまでの間に修業年限内で課程を修了できなくなった場合は、内定者の身分を取り消します。

7. その他留意事項

内定制度への申請とは別に、春の在学採用期間に第一種奨学金の申込みが必要です。内定者として決定された場合、貸与終了時に実施する「特に優れた業績による返還免除」に申請してください。

その際に、他の免除候補者と併せて学内の選考委員会を経て総合的な評価のうえ推薦されることとなります。

【問い合わせ先】

東京外国語大学 学生課 奨学厚生係
E-mail : gakusei-kakari@tufs.ac.jp
電話 : 042-330-5173